

今月の寺ともさん 奥山 治子 さん

おくやま はるこ

今月の寺ともさんは、奥山治子さんです。奥山さんは、去る2月下旬に玉藻公園の飛雲閣で「いけばな小原流展」に出品されました。下の写真が奥山さんの作品です。どうぞご覧ください。



芸術の要素を取り入れ融合しています。

そもそも奥山さんと生花との出会いは、大学卒業後花嫁修行の一環として親の勧めで知り合いの小原流の先生に習い始めたのがきっかけでした。その後結婚、出産、子育てなどで中断していた期間があったようですが、お仕事をしながら昼休みに通える生花教室に出会い、現在に至っています。雅号は、豊翔(ほうしよう)さんです。習っていた先生の雅号を一字頂いてつけたそうです。

今回の作品は、文人調というけ方です。中国の文人趣味を背景とし、花材の趣向性を重んじ文学的表現をする生花だそうです。小原流には形式区分5、表現区分10に分かれ、色々な文化や

右の作品のピンクの胡蝶蘭と雲竜桜、黒法師の取り合わせも本部の先生から提案されたものです。生活の中に美しく、芸術的なものがあれば楽しく、生けることを続けたいので、今後は、もう少ししっかりと取り組んでみたいと述べておられました。生花の世界は、とても奥が深そうですね。エンジョイ生花！

ご自慢のペットちゃん

名前..チャ太郎
種類..ティーカッププードル
好物..鹿肉・カリカリ・ひき肉
性別..♂
お年..1歳
住所..高松市 山本さん宅
性格..甘えん坊
苦手..チャイムの音に無茶吠える



エピソード..仕事のお客さんがブリーダーさんからワンちゃんを飼って、売れ残ったので声をかけてくれたのがチャ太郎です。飼い主の山本さんと同じ誕生日だったのも、何かの縁でした。「ハナ」と声をかけると、鼻を突っ込んでくる芸を覚えたのだとか。家で立てなくなったので、動物病院に連れて行つたのに、診察室ではしゃんと立ち上がり、尻尾をフリフリしていました。

総代さん便り

総代の川崎です。我が家では大分前から冬の田んぼにレンゲの種を蒔いていて、春になると一斉一面にレンゲの花が咲いて、天気の良い青空の日には気持ちよい空間となります。今年は隣の農家も田んぼにレンゲを蒔いていて、かなり広いレンゲ畑ができました。先日は約1.5km離れた弦打幼稚園と弦打保育所の子どもたちが揃って歩きやって来て、花を摘んだり寝転がったりと大いに楽しんでいました。

このようなレンゲ畑も田植えの準備のため、5月の連休にはトラクターですき込まなくてはなりません。

